

平成 23 年 8 月 9 日

各 位

会 社 名 イーター電機工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 山本 浩之
 (JASDAQ・コード 6891)
 問い合わせ先 取締役管理本部長 高橋 洋
 (電話 03-3745-6740)

特別損失の発生及び平成 24 年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 23 年 8 月 5 日付「連結子会社の異動に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、連結子会社である山陽電子工業株式会社が連結子会社から持分法適用会社へと異動し、同社の 100%子会社である株式会社博多通信が連結範囲から外れることに伴い、平成 23 年 5 月 23 日に公表いたしました平成 24 年 3 月期(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)の業績予想(連結・個別)について、特別損失が発生したため、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生について

(1) 関係会社株式評価損の計上

平成 24 年 3 月期第 1 四半期におきまして、連結子会社である山陽電子工業株式会社の株式に対して減損処理を行い、個別決算上で関係会社株式評価損として 1,176 百万円を計上いたします。

なお、個別決算で計上する関係会社株式評価損は、連結決算上消去される為、平成 24 年 3 月期の連結業績に与える影響はありません。

(2) 持分変動損失の計上

連結子会社の山陽電子工業株式会社において平成 23 年 5 月 12 日に実行されました増資により、山陽電子工業株式会社に対する当社の持分比率は 29.4%となり、平成 24 年 3 月期第 1 四半期連結会計期間末をみなし増資日として連結の範囲から除外し、持分法適用関連会社に異動することとなりました。この事により、四半期連結損益計算書上において持分変動損失 450 百万円を計上いたします。

なお、持分変動損失については、平成 24 年 3 月期の個別業績に与える影響はありません。

3. 業績予想の修正について

(1) 平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想の修正(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想 (A)	4,030	160	110	30	3円16銭
今回修正 (B)	3,420	150	100	△400	△42円09銭
増減額 (B-A)	△610	△10	△10	△430	
増減率 (%)	△15.1%	△6.3%	△9.1%	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	4,043	167	62	△352	△42円10銭

(2)平成24年3月期通期連結業績予想の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	7,870	305	210	50	5円26銭
今回修正 (B)	5,600	200	105	△390	△41円03銭
増減額 (B-A)	△2,270	△105	△105	△440	
増減率 (%)	△28.8%	△34.4%	△50.0%	—	
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	7,649	263	70	△171	△19円38銭

(3)平成24年3月期第2四半期累計期間個別業績予想の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想 (A)	1,894	47	6	3	0円32銭
今回修正 (B)	1,894	47	6	△1,173	△123円41銭
増減額 (B-A)	0	0	0	△1,176	
増減率 (%)	0	0	0	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	1,942	44	△47	△68	△8円20銭

(4)平成24年3月期通期個別業績予想の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	3,945	98	13	7	0円74銭
今回修正 (B)	3,945	98	13	△1,169	△122円99銭
増減額 (B-A)	0	0	0	△1,176	
増減率 (%)	0	0	0	—	
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	3,806	40	△117	112	12円70銭

4. 修正の理由

(1)連結業績について

①第2四半期連結累計期間業績

売上高

平成24年3月期第1四半期連結会計期間末をみなし増資日として、山陽電子工業株式会社が連結子会社から持分法適用会社へと異動し、同社の100%子会社である株式会社博多通信が連結範囲から外れることに伴い、山陽電子工業株式会社および株式会社博多通信の第2四半期の売上高を取込まないこととなりました。

この事により、売上高を前回予想の4,030百万円から3,420百万円に修正いたしました。

営業利益

平成24年3月期第1四半期連結会計期間末をみなし増資日として、山陽電子工業株式会社が連結子会社から持分法適用会社へと異動し、同社の100%子会社である株式会社博多通信が連結範囲から外れることに伴い、山陽電子工業株式会社および株式会社博多通信の営業損益を第2四半期から取込まないこととなりました。

この事により、営業利益を前回予想の160百万円から150百万円に修正いたしました。

経常利益

営業利益の修正に加えたことにより、経常利益を前回予想の 110 百万円から 100 百万円に修正いたしました。

四半期純利益

経常利益の修正に加え、前述の特別損失のうち(2)持分変動損失として 450 百万円を計上する事といたします。
その結果、四半期純利益を前回予想の 30 百万円から四半期純損失 400 百万円に修正いたしました。

②通期業績

売上高

平成 24 年 3 月期第 1 四半期連結会計期間末をみなし増資日として、山陽電子工業株式会社が連結子会社から持分法適用会社へと異動し、同社の 100%子会社である株式会社博多通信が連結範囲から外れることに伴い、山陽電子工業株式会社および株式会社博多通信の第 2 四半期以降の売上高を取込まないこととなりました。

この事により、売上高を前回予想の 7,870 百万円から 5,600 百万円に修正いたしました。

営業利益

平成 24 年 3 月期第 1 四半期連結会計期間末をみなし増資日として、山陽電子工業株式会社が連結子会社から持分法適用会社へと異動し、同社の 100%子会社である株式会社博多通信が連結範囲から外れることに伴い、山陽電子工業株式会社および株式会社博多通信の営業損益を第 2 四半期以降、取込まないこととなりました。

この事により、営業利益を前回予想の 305 百万円から 200 百万円に修正いたしました。

経常利益

営業利益の修正に加えたことにより、経常利益を前回予想の 210 百万円から 105 百万円に修正いたしました。

当期純利益

経常利益の修正に加え、前述の特別損失のうち(2)持分変動損失として 450 百万円を計上する事といたします。
その結果、当期純利益を前回予想の 50 百万円から四半期純損失 390 百万円に修正いたしました。

(2)個別業績

①第2四半期連結累計期間業績

売上高

現時点で修正はございません。

営業利益

現時点で修正はございません。

経常利益

現時点で修正はございません。

四半期純利益

前述の特別損失のうち(1)関係会社評価損を計上することといたします。

この事により、四半期純利益を前回予想の 3 百万円から四半期純損失 1,173 百万円に修正いたしました。

②通期業績

売上高

現時点で修正はございません。

営業利益

現時点で修正はございません。

経常利益

現時点で修正はございません。

当期純利益

前述の特別損失のうち(1)関係会社評価損を計上することといたします。

この事により、四半期純利益を前回予想の 7 百万円から四半期純損失 1,169 百万円に修正いたしました。

(注) 上記業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績はさまざまな要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上